

## 第12回

[日 時] 平成29年11月18日（土）18:30-20:30

[場 所] 百俵館 石巻市小船越字山畑343-1

[テーマ] 世界に誇れる石巻地域にしよう - 発信！未来へ -

[使用したテキスト] 『耕人』 第6号.pdf（塾長から塾生へのメッセージ）

[活動内容詳細]

### ●挨拶

横江運営委員長から、『耕人塾』の実践事項である「あいさつ・清掃・ゴミ拾い」の活動を通して、培ってきた塾生一人一人の成長について話されました。また、『耕人』第6号に掲載されている「心温まる児童の挨拶」の文章を読みながら、挨拶はコミュニケーションを図る大切な役割であることについて話され、最後に、今までお世話になった方への感謝の気持ちをしっかり持って、12月16日の閉塾式に臨んで欲しいこと伝えました。

### ●「プロジェクトK」「宿泊研修」の活動報告（平塚指導委員長）

川開き祭り当日に実践したゴミ拾い活動の成果を「プロジェクトK」として取り組んだことの振り返りを行い、「宿泊研修」で行った15秒の「CM劇」がテレビに放映されたことなどの報告がありました。

### ●交流 1

グループごとに、各自実践してきた内容を報告したり、耕人塾の活動を通して感じたこと、思っていることを話したりして、意見交換をしました。



- ・塾生は2つのグループに分かれ、自分の主張を用紙にまとめて発表しました。
- ・指導委員もグループに入り、メモを取りながら和やかな雰囲気での交流に参加しました。



<各自の実践した内容を基にした意見交流の一部>

○**耕人塾の活動をとおして、石巻の人や自然のよさを感じた。**

- ・ゴミ拾いは、最初は友人に見られて恥ずかしいという思いがあったが、耕人塾の仲間と「きれいになっていくね」と話しながら活動をしていくうちにゴミ拾いが楽しくなっていった。
- ・川開き祭りのゴミ拾いでは、「ありがとう」と声を掛けてもらえたことがうれしかった。
- ・耕人塾の活動が学校で行っているボランティア活動にもつながっている。
- ・来年も耕人塾に参加し、石巻の良さを伝えていきたい。

○**学校の委員会活動の中にゴミを拾いながら登校する活動がある。**

- ・耕人塾の実践活動が役に立っている。
- ・ゴミを拾いながら登校することで通学路がきれいになっていくことが実感できている。

○**ごみの分別調査を実践してまとめた。（まとめた表を提示）**

- ・芝生には袋や紙切れが多い。歩道にはペットボトルや発泡スチロール、たばこの吸い殻などが多かった。車道には車の部品やガラス片などが多かった。
- ・（自分で動こうと思ったの？）耕人塾で活動をしてきたことで、何かやらないといけないと思った。

●交流 2

来年度の耕人塾の活動として、取り組んでみたいことをテーマにして、2つのグループに分かれて意見交流をしました。



グループごとにホワイトボードにまとめ、意見交流を行い、全体で共有しました。

<グループごとの意見交流による耕人塾の活動として取り組んでみたいこと>

## 1グループ



来年度実践したい

- ・ごみ拾いの日を増やす。
- ・ごみの分別調査を行う。  
→関連させて実践  
→実践したことを文章（論文等）で表現し、発表までしてみたい。  
→これはテーマの「発信」につながる。
- ・プロジェクトKの人数を増やしたい。
- ・川開き祭り以外の他の祭りでも実践してみたい。

3月くらいまで実践したい

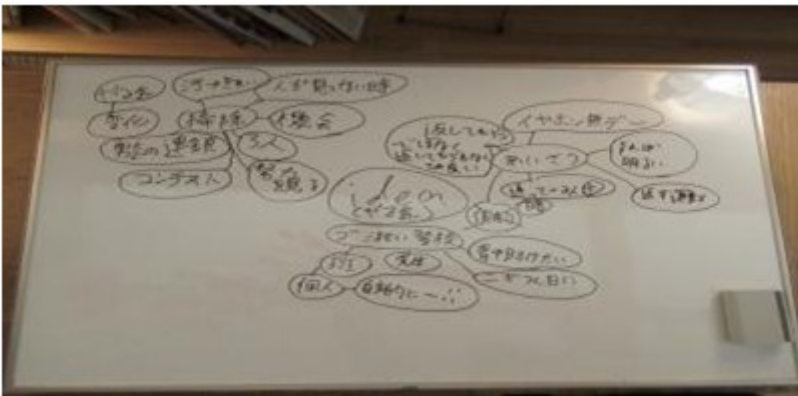
- ・ごみ拾いするところを考える。

- ・意外に駅周辺はきれい  
→例えば 学校周辺
- ・「他の場所や時間」というのは、これからの耕人塾の活動のテーマではないか。  
→例えば お祭りなど

12月くらいまで実践したい

- ・塾生が企画した自主的ごみ拾いを実践する。  
→過去に実践したことがある。
- ・近所の人への挨拶運動を行う。

## 2グループ



○ゴミを拾いながら登校する。

- ・「先生方に言われて」ではなく、自主的に行っていき、それがどんどん周りに広がっていくといい。

○清掃活動

- ・人が見ていないところをしっかりとやるのが大事だと思う。
- ・汚いところ（トイレ、プールの更衣室など）をどうすればきれいにしていけるか、知恵を出し合って改善していきたい。
- ・汚いところをきれいにしていくことは勇気がいる。そのためには仲間を増やしていくことが必要。まずはやってみること。

●講評

第9回耕人塾で講師をしていただいた岩元 暁子氏（「石巻復興きずな新聞舎」代表）、西村 真由美氏（「上釜を愛する会」）、中川 政治氏（「みらいサポート石巻」専務理事）からは、人との出会いを大切にすること、やってみることの難しさ、世界に誇れる石巻について改めて見つめてみることなどお話をいただきました。

メニュー

ホーム

耕人塾の活動

令和2年度の活動

令和元年度の活動

平成30年度の活動

平成29年度の活動

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

第7-8回

第9回

第10回

第11回

第12回

第13回

番外編 実践活動

学生部

平成28年度の活動

平成27年度の活動

平成26年度の活動

平成25年度の活動

平成24年度の活動

報道・受賞